

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/kejiban.html を参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などをご確認ください。

「2025 年度天然物化学談話会 奨励賞」募集

天然物化学談話会奨励賞は、天然物化学および関連するライフサイエンス分野において顕著な研究業績を上げるとともに、将来これらの分野で

活躍することが期待される若手研究者を奨励することを目的としています。受賞者には表彰楯と副賞を贈呈します。応募者の研究分野：天然物化学および関連するライフサイエンス分野。年齢制限：2025 年 4 月 1 日において満 36 歳以下の方。ただ

し、応募時までに出産・育児、介護、災害などの事情により研究中断期間があり、本条件を満たせない場合は、事前に世話人代表にお問合せ下さい。提出書類：下記の天然物化学談話会 HP をご覧下さい。応募締切：2025 年 5 月 9 日(金)消印有効。審査方法：応募者は、2025 年開催の第 58 回天然物化学談話会（トーマセイホテル&セミナー幕張で 7 月 13 日(日)～15 日(火)開催）にて研究発表を行っていただきます。奨励賞審査委員会の審議を経て、受賞者を選出します。応募者多数の場合には予備選考を行います。連絡先：060-0812 北海道札幌市北区北 12 条西 6 丁目 北海道大学大学院薬学研究院天然物合成化学研究室 天然物化学談話会世話人代表 長友優典 電話 (011)706-3236 E-mail: nagatomo@pharm.hokudai.ac.jp <https://natural-danwakai.sakura.ne.jp/index>

第 25 回 (2025 年度) 山崎貞一賞 候補者募集

第 25 回一般財団法人材料科学技術振興財団山崎貞一賞の候補者を募集します。本賞は、日本国内で研究開発を実施し、論文の発表、特許の取得、方法・技術の開発等を通じて、実用化につながる優れた創造的業績をあげている方（複数人可、総計 3 名以内）に対して贈呈いたします。募集対象分野：1. 「計測評価」2. 「バイオ・医科学」。応募方法：必要書類一式を Web システムよりご提出下さい。応募書一式は、募集期間中に山崎貞一賞 HP よりダウンロードいただけます。募集期間：2025 年 3 月 1 日(土)～4 月 15 日(火) 問合せ：電話 (03)3415-2200 (直通) FAX (03)3415-5987 E-mail: prize@mst.or.jp ※詳細は HP (<https://www.mst.or.jp/Portals/0/prize/index.html>) をご覧下さい。

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、本会会員を対象とした化学に関連する内容に限ります。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③同一原稿の掲載は 1 回に限ります。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ①原稿は 600 字以内で作成して下さい（英文は和文の 0.55 字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧下さい。

③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ②専用フォーマット使用方法
 - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - B) 機種に依存する文字の注意：機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。
【使用できない文字例】
 - ・半角カナ：アカ分、記号（約物）；、〔（／等
 - ・ローマ数字：ⅠⅡⅢⅣ、丸数字：①②③④
- C) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避け

て下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML 形式）をして下さい。

【見本】・上付： $P^{2+} \rightarrow P$ ²
・下付： $CO_2 \rightarrow CO$ ₂
・イタリック：*italic* <I> italic </I>

- ③原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意ください。
- ④投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①原稿締切日（当月 25 日）まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ②原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

⑥問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局
E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話 (03)6807-8212 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp